

目の不自由な方、ご高齢の方などの“災害への事前の備え”に

きいてわかる！

あなたのまわりの災害リスク

Uni-Voice



「耳で聴くハザードマップ」

※ハザードマップ…被災想定区域や避難場所の位置などを表示した地図

みんな、チェックま！

スマホを使って音声で聴けるモン！

熊本県内のハザードマップが



©2010 熊本県くまモン

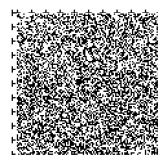
この場所の住所は
熊本県熊本市中央区水前寺6丁目 18
番1です。標高は19メートルです。
この場所は洪水による浸水想定地域
には含まれていません。

「Uni-Voice Blind」アプリ
をインストール（無料）
して使ってみましょう！

Uni-Voice Blind



右のコードは、音声コード Uni-Voice です。
「Uni-Voice Blind」アプリで読み取ると、
内容を音声で聴くことができます。



◀ 詳細は裏面へ

耳で聴くハザードマップの機能と利用方法



① トップ スキャン画面

② 「現在の地の情報」画面

「Uni-Voice Blind」アプリ 操作イメージ

(1) 現在地情報の取得

初期設定が完了すると、音声コードのスキャン画面が立ち上がります。現在地情報を示すアイコンをタップすると、現在地情報(現在地の気象情報など)を GPS 機能により取得し、音声で読み上げます。

(2) 災害リスク情報等の音声読み上げ

「現在の地の情報」画面のハザードマップのアイコンをタップすると、その地点周辺の洪水、土砂災害、高潮、津波に関する災害リスク情報(浸水の深さ、土砂災害の危険の恐れなど)を音声で案内します。

(3) 周辺の避難場所へのナビゲーション

現在地から最寄り・周辺の避難場所へのナビゲーションをすることが可能です。災害時には道が安全でない可能性があるため、平时に避難場所を把握する目的で利用ください。

Q & A

Q 誰でも利用できるのでしょうか。

A どなたでも利用いただけます。音声で聴けるため、視覚に障がいのある方や点字ディスプレイを介して、盲ろうの方、小さい文字が読みにくいご高齢の方でもお使いいただけます。テキストも表示されるため、一般の方でももちろんご使用いただけます。

Q 利用は無料でしょうか。

A 無料でご利用いただけます(アプリのインストールや利用に伴う通信料は、利用者の負担になります)。

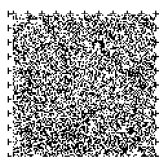
Q 耳で聴くハザードマップの情報はどの程度信頼していいのでしょうか。

A 耳で聴くハザードマップは、視覚障がいの方などに有益となるよう、十分配慮し情報提供しているものですが、以下の点についてご留意ください。

○ 気象情報や災害の状況は刻々と変化するため、必ずしも避難に必要な情報が網羅され、最新の状態でない場合があります。ラジオやテレビ、市町村の情報提供サービスなど複数の方法で、情報取得をお願いします。

○ 避難行動をとる際には、周りの方の助けを借りて、早めの避難を行ってください。

※ その他、アプリのご利用に際しては、「耳で聴くハザードマップ」利用規約等をご確認下さい。



● お問い合わせ先 — — — — —
熊本県知事公室危機管理防災課
TEL : 096-333-2811 / MAIL : kikibosai@pref.kumamoto.lg.jp
※利用規約、機能・操作方法に関する詳細は以下をご覧ください。
Uni-Voice HP : <https://www.uni-voice.co.jp/>